

各担任当ルコトヲ命ズ

午後一時頃愈罷工開始シ職長等、調停モ空シク勤ナリ
終ニ職ニ別ニ代表者ニ淺野富壽、岡田福太郎、山田長太郎、
三名ヲ挙ゲ左記條件ヲ提出シテ午後七時迄ニ回答ヲ逼リ同
刻迄就業セザル旨ヲ言明ス。

印之書覽 (原文通り)

第壹條 昇給 五割

第貳條 年貳回ノ定期昇給ヲナス事

第參條 迄年未満者解僱ノ時ハ年当大月但シ志ニ年
ヲ超過スル時ハ志ノ月ニ年当金ニ月ノ事。

第肆條 自今向大月間解僱セザルコト

本社ニ右要求ヲ不当ナリトシ全部之ヲ却下シ改テ左記條
案ヲ示シ于后三時半田中、大野兩技師代表者ニ會見ス。

一 昇給、外從來ノ臨時年当ニ總テ廢ス。

二 更本日より臨時年当五割ヲ加給ス。

三 三ノ三ノ臨時年当廢止ノ節ハ考査ノ上昇給ス。

但シ大正拾年九月九日ヨリ實施ス

註(從來本社、給與ハ日給、外臨時年当一割支給)

左說明ノ際第ニ項昇給ノ節、志割以上ノ保證ヲナスヲ請
言シ代表者等ハ協議ヲ為シ一旦引取リタルガ更ニ左記
如ク條件コトニ依リ

會社代表者ハ之ヲ締結シ年当等ハ採用ナレバ次